

## 苫前町霧立の地すべり災害復旧工事の完成について

1. 位置 北海道苫前郡苫前町霧立 古丹別国有林2,160林班
2. 発生日時 平成24年4月26日（早朝）
3. 発生原因 融雪による
4. 災害の事象 地すべり
5. 災害の規模 長さ 約200m 幅 約200m 面積 約4ha
6. 被害の概要

苫前町古丹別国有林において、急激な気温上昇に伴う融雪により地すべりが発生。地すべり末端の国道239号が一部崩落し通行不能となったほか、移動土塊の一部が国道下方の古丹別川に流出し流路を狭くする状況となった。

### 7. 復旧に向けた取組状況

- ・ 通行者から苫前町に災害発生の通報。(平成24年4月26日午前6時頃)
- ・ 留萌開発建設部から留萌南部森林管理署へ災害発生及び通行止めの連絡。(同日10時頃)
- ・ 留萌南部森林管理署による現地確認。(同日12時)
- ・ ヘリによる現地調査を実施(北海道森林管理局、留萌南部森林管理署)。(4月27日12時)
- ・ 留萌開発建設部と打合せを実施し、森林管理局と開発建設部双方で災害申請する旨を確認。(4月27日午後)
- ・ 北海道森林管理局と 専門家(森林総合研究所東北支所)による合同現地調査を実施。(5月7日)
- ・ 直轄治山等災害関連緊急事業を申請。(5月11日)
- ・ 霧立地区災害関連緊急事業の工事契約。(6月15日)
- ・ 国道239号の通行止め解除。(6月26日)
- ・ 霧立地区災害関連緊急事業の工事完成。(平成25年3月15日)



災害発生当初



工事完成(平成25年7月3日撮影)